

## ステーション実態調査について

**1 調査期間** 平成25年8月～平成26年3月

### **2 調査対象ステーション**

■市内の全ステーション 33,302箇所

種類	箇所数
家庭ごみ専用	20,653
資源化物専用	1,293
併用（家庭ごみ＋資源化物）	11,356
計	33,302

### **3 調査内容**

- ・ごみ散乱の実態
- ・防鳥ネットなどの対策の状況

### **4 調査方法**

- ・環境センターによる現地確認
- ・収集作業員へのヒアリング
- ・ステーション周辺の市民や地域の役員等へのヒアリング

## 5 防鳥ネット等の設置状況

■83%（27,716箇所）が防鳥ネット等の対策を実施済み

種類	箇所数	構成比
防鳥ネット	23,380	70%
専用工作物（檻等）	2,593	8%
簡易集積容器	1,743	5%
対策なし	5,586	17%
計	33,302	100%

27,716箇所  
(83%)

## 6 散乱と防鳥ネット等の状況

■ごみの散乱が確認されたステーションは810箇所（2%）

区分	箇所数	構成比
散乱なし	32,492	98%
散乱あり	810	2%
計	33,302	100%

■上記810箇所のうち、771箇所（95%）には防鳥ネット等が設置

区分	箇所数	構成比
防鳥ネット	713	88%
簡易集積容器	58	7%
対策なし	39	5%
計	810	100%

771箇所  
(95%)

## 7 散乱の原因（810箇所）

### （1）散乱の原因

散乱原因	件数
ワンルームマンションなどの単身者等が 収集日や時間を守っていない	672件
防鳥ネットのサイズが小さい、 防鳥ネットでごみ袋をしっかりと覆っていない	356件
防鳥ネットなどの対策を講じていない	39件
事業系ごみが排出されている	32件

※ 散乱原因については重複あり

### （2）地域の声

#### ■散乱に関するもの

- ・「収集日の朝8時半まで」というルールを守らず、いつも出す人がいる
- ・ごみが多いときは、防鳥ネットからあふれてしまうことがある
- ・通行中の車から防鳥ネットの上に袋をおいて走り去ってしまう
- ・近隣のスーパーやコンビニのレジ袋で通行人がごみを出している
- ・飲食店からのものと思われるごみが夜間に出されることがある

など

#### ■管理に関するもの

- ・当番制で収集後の清掃をしている
- ・防鳥ネットの中にきちんと入れるよう地域の会合で話している
- ・散乱に気づいたときにはホウキでごみを片付けている
- ・ごみ出しルールのチラシを定期的に配布してマナー向上を呼びかけている

など

### （3）散乱がみられるステーション周辺地域の特徴

- ・集合住宅のある地域（特に単身者向け、専用のごみステーションがない）
  - ・商業施設（特に飲食店）が近くにある地域
  - ・周辺市町村との市境に近い地域
  - ・通勤時間帯に車の通行が多い地域
- など

## 8 今後の対策

### (1) 基本的な方向

平成26年度は、

- ① ステーションのごみ出しルール・マナーの徹底
- ② 事業系ごみ排出ルールの徹底

を積極的に推進し、810箇所のステーションを改善する。

### (2) 具体的な取組み

		①ステーションのごみ出しルール・マナーの徹底	②事業系ごみ排出ルールの徹底
組織の強化 (平成26年4月)		<b>環境センター</b> (3箇所) ・指導担当係長×3名 ・環境業務指導員×6名	<b>環境局業務課</b> ・事業系廃棄物担当課長 ・事業系廃棄物担当係長
具体的な取組み	把握	<b>散乱ステーションの詳細調査</b> ・実態や原因(者)の究明 ・開封調査の実施 ・管理台帳の整備	<b>違反事業所の把握</b> ・地域からの情報提供 ・開封調査の実施 ・過去の指導状況の分析
	指導	<b>地域の状況に合わせた改善</b> ・重点地区の設定 ・防鳥ネットの設置、追加設置 ・排出者への直接指導 ・休日等を利用した住民向けのごみ出し説明会開催 ・不動産業界に対する説明会開催 ・改善事例の紹介 など	<b>事業所への訪問</b> ・収集業者の確認 ・訪問による直接指導 ・各種業界団体へのPR ・事業所へのダイレクトメール送付 など
	監視	<b>指導後の経過観察</b> ・排出状況の確認 ・早朝、夜間パトロール ・地域と連携したまち美化キャンペーンを実施	<b>指導後の経過観察</b> ・収集業者との契約を確認 ・排出状況の確認 ・早朝、夜間パトロール

(3) 取組みの事例

■小倉南区の資源化物ステーション

<p>対 策 前</p>	 <p>(散乱の原因)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 資源化物ステーションに家庭ごみを排出</li><li>• 収集日が守られていない</li><li>• 防鳥ネットをきちんと被せていない</li><li>• プラスチック製容器包装の分別が出来ていない</li></ul>
<p>対 策 後</p>	 <ul style="list-style-type: none"><li>• 啓発看板等の設置</li><li>• 地元町内会と協働しての住民指導</li></ul> <p>(防鳥ネットの使用方法、収集日、プラの分別方法など)</p>

■小倉北区の家庭ごみステーション

<p>対 策 前</p>	 <p>(散乱の原因)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収集曜日や収集時間が守られていない (主にワンルームマンションの居住者)</li> <li>・ 指定袋以外 (レジ袋等) のごみ出し</li> <li>・ 防鳥ネットの大きさが適切でない</li> <li>・ 事業所からのごみ出し</li> </ul>
<p>対 策</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防鳥ネットの追加設置</li> <li>・ 周辺住民への啓発チラシ配布</li> <li>・ 開封調査の実施</li> </ul>
<p>現 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開封調査に基づく直接指導 (事業所含む)</li> <li>・ マンション管理者等にごみステーションの移動を提案、協議中</li> </ul>